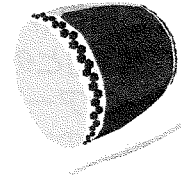


ちからこぶ

福祉通信「ちからこぶ」2012年12月号 竹節 ひろし 広志 書

デイサービス

～芸能ショー～



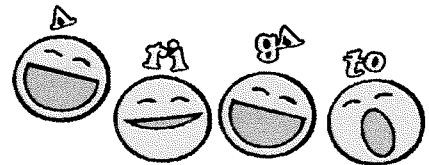
11月19日(月)から23日(金)の間、ボランティアさんによる様々な特技をご披露していただきました。

その中で11月20日(火)山ノ内町在住の『和太鼓ちんどん』のメンバー2人による太鼓の演奏がありました。6曲ご披露してくださり、室内全体がものすごい大きな音と振動が伝わり感動と驚きでした。

利用者様からは「全身を使って太鼓をたたいていることが素晴らしかった。」「楽しませてくれてありがとう。」「太鼓の種類も沢山ありよく見させてもらった。また教えてください。」「太鼓の音が腹にずっしりと響きしびれた。」など感想がありました。

『和太鼓ちんどん』の青木さんから「今日呼んでくれて有難うございます。皆さんとの出会いを大切にしています。きっかけを与えてくれたことに感謝します。」とお話していただきました。

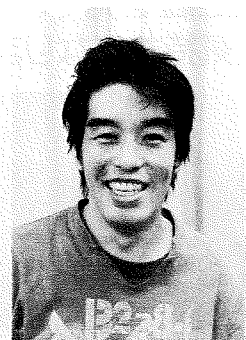
この他、各曜日にフラダンス・コカリナ・歌等ご披露していただきました。ありがとうございました。



この人に注目
たけふし ひろし
竹節 広志さん

今月の題字を書いてくださったのは、「和太鼓ちんどん」の竹節広志さん(杏野)です。竹節さんは「和太鼓ちんどん」結成当初からのメンバーで、今年20周年になったそうです。去る7月1日に千曲市のあんずホールにて記念公演をされ、これを期にグループのリーダーに就任されたそうです。「千曲市を練習の拠点として月2回練習を行い、各施設やイベント等に呼んでもらって披露しています。県外でも活動をしたこともあり、2000年・2002年にはハワイにて演奏をしました。僕達のグループの中には、様々な障害を持った13名が加入しています。家族に送迎や道具の運搬等協力してもらいながら、活動を支えてもらっている所以感謝しています。」

また「来年の平成25年9月22日(日)にあんずホールにて公演を予定しているので聴きに来てください。」と話していただきました。

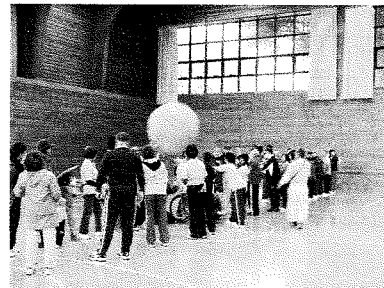


News

◆健常者と障害者のスポーツ・レクリエーション交流会◆



11月11日(日)中野市コミュニティーセンターを会場に、スポーツ・レクリエーション交流会が実施されました。当日は、中野市身体障害者福祉協会や近隣福祉施設の方たちが集まりました。山ノ内町からは11名が参加しウォークラリーやニュースポーツを体験しました。大きなシート内に入っているボールを全員で力を合わせて天井へと揚げる種目(パラバルーン)は、様々な色のボールが宙を舞い「すごい。」との歓声が起こりました。体を動かす種目の他にバルーンアートも大変人気でした。障がいの有無に限らず、また、近隣の方たちとスポーツを通して知り合うきっかけとなりました。



◆デイサービス・バイキング昼食会◆



11月30日(金)デイサービスにて「バイキング昼食会」が行われました。今回は、山ノ内町食生活改善推進協議会の皆様のご協力を得て、8品のお料理を作っていただきました。利用者さんにお聞きしたところ、「どれも美味しかった。大勢の人達と食べるのはとても楽しい。」と話されていました。利用者さんからバイキングの御礼を渡す場面もありました。

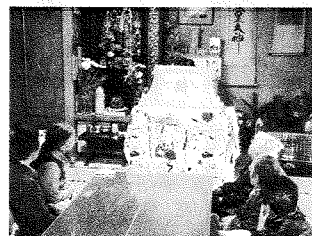
バイキング昼食会は、山ノ内町調理師会の皆さんにも協力をしていただき年間5回実施しています。

今回のメニューは寿司(巻き・いなり)、茶わん蒸し、天ぷらほうれん草とりんごのごま和え、ぜんまいの煮物、大根味噌汁物、キャロットゼリー、フルーツ(オレンジ・キウイフルーツ)



みんな元気!! いきいきサロン!!

11月17日(土)横倉・前坂を中心に14名が集まり紙芝居の会が行われました。毎月第3土曜日に開催されており、前半は紙芝居を楽しみ、後半はお茶会をしています。紙芝居を見ていると心が「ほっ」と温かくなり、童心に戻った気持ちになりました。



参加者からは「毎月出掛ける場所があつて嬉しい。一人暮らしだから、会へ出てきて人と話をするのが楽しい。」と話されていました。今回のお茶会時には、「おしるこ」がふるまわれ参加者全員が心もお腹もいっぱいとなりました。

「紙芝居の会」は冬場はお休みとなります。

Infomation

◆歳末たすけあい事業「おせち料理購入補助事業」◆

皆様よりお預かりした赤い羽根共同募金の配分金を活用し、お正月を楽しんでいただけるようにおせち料理を配達します。

対象者:①生活保護世帯

②高齢者2人暮らし世帯(どちらかが75歳以上)

③75歳以上の1人暮らしの方

④65歳以上の1人暮らしの方で障害福祉サービスを受けている方

⑤65歳以上の1人暮らしの方でヘルパー利用の生活援助(清掃・調理等)を受けている方

購入者負担金:700円(1世帯1食に限る)

申し込み:最寄りの民生委員へ申し込みください。



ももの木 クリスマスコンサート
ハーモニート共に楽しみましょう



中野市ローズフェスタ合唱団をお呼びして、クリスマスコンサートを開催します。フルートの音色とテノールの歌声に、クリスマス気分を味わってください。

素敵な音楽を聴きながら、午後のゆったりとした時間を、おいしいコーヒーと一緒に楽しみませんか?今回も、ケーキ付コーヒー券《500円》の前売り券を用意しています。ご来場をご希望の方は、限定30枚ですのでお早めに前売り券のご購入をお願いします。

日時:12月24日(月)振替休日 午後1時半から

場所:カフェほっとたいむ(つつみ住民活動センター内)

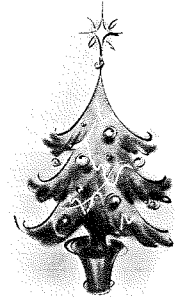
演奏曲:愛の挨拶、アメージンググレイス

クリスマスキャロルメドレー、オー・ソレミオ

そりすべり、剣の舞など

お問合せ:カフェほっとたいむ

電話 33-2810 有線 4280



よしだあおい 吉田葵彩ちゃんを救うため 募金にご協力ください!!

福島県平田村の葵彩ちゃん(1歳7カ月)は、重い拡張型心筋症と診断され、葵彩ちゃんの父親は国内で移植を待っている余裕はなく、海外渡航を決意されました。米コロンビア大学病院で心臓移植を受けるために1億6500万円が必要として、募金を呼び掛けている。

皆様の温かいご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

連絡先は「よしだあおいちゃんを救う会」事務局(電話0247-57-5562)

雇用・生活支援ワンストップサービス

生活に困っている皆さんが安心して年を越せるように生活・福祉相談、健康相談、生活福祉資金貸付相談、雇用相談、多重債務相談を実施します。

会場:ながのパーソナル・サポートセンター

長野市新田町1482-2

026-262-1001

日時:平成24年12月20日(木)

21日(金)

時間:午後1時30分~4時30分

長野県健康福祉部地域福祉課保護恩給係

電話:026-235-7094

FAX:026-235-7172

12月	10	月	高齢者交通安全絵手紙セレモニー (南小学校)
	11	火	・結婚相談所
	12	水	・わくわく商店街
	13	木	・ほのほのランチ ボランティア年末掃除
	14	金	・脳元気教室 町遺族会理事会
	15	土	手をつなぐ育成会クリスマス会
	16	日	・本郷ふれあい事業
	17	月	・PM手芸教室 身体障害者女性健康指導教室 (中野市中央公民館)
	18	火	・結婚相談所
	19	水	手話講座② (つつみ住民活動センター)
	20	木	・ほのほのランチ
	21	金	・脳元気教室
	22	土	介護者リフレッシュ教室 (フラワーアレンジメント)
	23	日	天皇誕生日 デイサービス等 営業
	24	月	振替休日 デイサービス・つつみデイ等営業
	25	火	・結婚相談所 ほっとたいおコンサート
	26	水	・わくわく商店街
	27	木	・ほのほのランチ
	28	金	・脳元気教室
	29	土	デイサービス・つつみデイ等営業
	30	日	デイサービス等営業
	31	月	・おせち料理配達
1月	1	火	元旦
	2	水	
	3	木	
	4	金	
	5	土	
	6	日	
	7	月	
	8	火	・結婚相談所

くらしのたより



全国では標高500m以上の農地がわずか5%ですが、長野県では80%もあります。長野県は平均して標高が高く複雑な地形であったり、大規模な農業には不向きかもしれませんが、その地域の特性を生かしたり、厳しい環境の中から美味しい郷土食が生まれています。中でも小麦粉を原料とした郷土食が多くあります。

”お焼き”は何で”お焼き”と呼ばれているのだろうか?このあたりの地域では蒸し器でふかして作る家庭が多いと思います。元は焙烙(ほうろく)で表面を軽く焼いてから、囲炉裏の熱い灰に埋めて蒸し焼きにしていたようです。その囲炉裏も各家庭から無くなり、現代では蒸し器や、オーブン、鉄板などを使ってお焼きを作っています。

”ニラせんべい”は北信地方を中心とした郷土食です。なぜニラを使ったかという、昔は田や畑に植えられていて、小腹が空いた時のおやつがわりで食べられていました。今でも多くの家庭で食べられていると思います。



”ひんのべ”はすいとんとほとんど同じですが、生地をうすくひっぱってのばしてから鍋に入れて煮込みます。ひんのばすから”ひんのべ”と名がつけられたようです。

”こねつけ”はお米と小麦粉をまぜて、こねてから味噌などを使って焼きます。昔はお米は大変貴重で、お釜に残った米粒を水につけて、それを小麦粉とあわせて作ったものです。

いずれも生活の知恵が現れたものであり、郷土食は長生きの秘訣のひとつではないでしょうか。

編集後記

今年もあとわずかとなりましたが、皆さんはどんな一年だったでしょうか?

私は、今年もまた慌しくあつという間に過ぎてしまいました。少し振り返り etc…。まずは今こうして生きていることに感謝ですね!!(I)

社 是 安全・尊厳・満足 =地域住民のみなさまと共に歩む社協=

●福祉通信ちからこぶ 平成24年12月10日発行 ●発行者 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会

●〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穩 3371-2(山ノ内町地域福祉センター内) TEL 0269-33-1105 FAX0269-33-8413

●URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp> ●E-mail info@honobono-shakyo.or.jp ●印刷 山ノ内町社会福祉協議会